

平成29年度 北海道釧路東高等学校 経営方針

学校名	北海道釧路東高等学校	設置区分	道立	学校規模等	学年	1年	2年	3年	合計
		設置課程	全日制		学級数	3	3	3	9学級
		設置学科	普通科		生徒数	122	115	108	345名
校長	岩田 一郎	教職員数	33名	校訓	自主協調・創意実践・進取澆刺				

学校の沿革	昭和53年 4月 1日	北海道釧路東高等学校（全日制普通科）開校（1学年4学級）
	昭和54年 10月 14日	校舎落成記念式典
	昭和60年 12月 12日	富原中学校とのPTA交流会開催
	平成11年 3月 9日	校舎大規模改造工事完成
	平成20年 10月 4日	創立30周年記念式典
平成30年		創立40周年（予定）

<p>1 学校教育目標</p> <p style="text-align: center;">「何ごとも大切にし、 まわりから大切にされる人を育てる」 ～心・技・体（生きる力を）～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自他の生命を尊重し、他人を思いやる心を大切にし、生活規範の意識を高め、社会性を身につける。 （心） ・ 将来のために努力する道筋を示し、学習の習慣化を図り、取り組み、確かな学力を育み自己実現を図る。 （技） ・ 明るく清潔な環境を心がけ、健康な身体をつくり健やかな学校生活を創造する。 （体） 	<p>2 経営重点目標</p> <p>目標を定めてチーム東が一丸となって「一步前へ」 （教職員も、まずは「聞く」そして「話す」を大切に） 【テーマ】 キャリア教育の推進 （コミュニケーション能力（聞く・話す）の育成）</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 挨拶の励行いじめ防止の徹底とインターンシップ、ボランティア活動等の体験活動の充実（地域・学校への感謝と誇り） （心） (2) 基礎学力の徹底した養成と進路実現 （技） (3) 清掃活動、学校行事の充実と部活動の推進による体力づくり （体）
---	---

3 本年度の学校経営のストラテジー（戦略）
 生徒、保護者、地域に信頼される学校経営の推進～明るく元気で活力あふれる学校づくり
 （生徒が学んでよかった、保護者が学ばせてよかった、地域が学ばせたいと思う学校、教員が働きがいを感じる学校となるような学校経営を目指す。）

目 標	具 体 的 な 取 組 内 容
<p>【テーマ】</p> <p>キャリア教育の推進 コミュニケーション能力の育成 聞く・話す活動の重点化 （夢を創り夢をかなえよう！）</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 人間としての在り方生き方に重点を置いた教育活動の推進 2 インターンシップの更なる充実等による望ましい勤労観・職業観の育成 3 アクティブラーニングの充実によるコミュニケーション能力の向上と教科指導力の向上 （文部科学省教育課程指定事業における教科国語・英語のリーダーシップ） 4 個々の生徒に対応した進路指導と他関係諸機関との一層の連携 5 学力の向上により、実現可能な「夢」から選べる「夢」の実現
<p>① 豊かな人間性の育成と魅力ある学校づくり （心） （人を愛し、地域を愛する！）</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 ピア・サポート活動の推進と充実（Q-Uデータの活用） 2 生徒会とともに進める「いじめ防止」活動ときめ細かな教育相談生徒指導の一層の充実 3 外部指導者の招聘や地域との連携を図った教育活動の推進 4 達成感・成就感を高めるボランティア活動の推進と地域と連携した活動による郷土愛の育成
<p>② 学力向上 （技） （明日を拓く「力」を育成する！）</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 ベーシックスタディの力を授業に結びつける各教科の基礎学力の徹底 2 観点別評価による授業と評価の一体化と授業評価等による授業改善に取り組み、家庭学習の徹底と休み明けの試験によりさらなる学力の定着を図る。 3 ねらいのある授業により「生徒につけさせたい力」がつく授業への移行 4 特別支援教育の充実と関係機関との連携の強化 5 カリキュラムマネジメントに基づいたアクティブラーニングの推進
<p>③ 学校の安全管理の徹底と健康・安全教育の推進 （体） （健康・安全・安心は自分たちの手で！）</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 個人情報の保護と管理システムの徹底 2 学校施設、設備の安全及び管理の徹底 3 健康教育の充実及び校外における清掃活動の徹底 4 自他の生命を尊重する教育の充実（薬物乱用防止教育、交通安全教育、地域と進める防災教育、性にかかわる指導等） 5 体育行事や部活動の環境整備と充実による体力づくりの推進
<p>【基盤】</p> <p>開かれた学校づくり （地域と一緒に学校をつくる！）</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 校内外情報の共有化、ホウレンソウの徹底（報告→連絡→相談） 2 保護者、地域への説明を想定した学校活動計画の推進 3 学校ホームページ等の充実による情報の積極的発信と学校評価に基づく学校経営の改善さらに将来構想委員会の協議・提言による学校経営の改善 4 学校と地域との双方向での教育活動の充実とPTA・同窓会との連携の一層の推進 5 コンプライアンスの徹底と不祥事の未然防止及び諸評価を基盤としたPDCAサイクルの確立による信頼される学校づくりの推進（行事評価の活用）

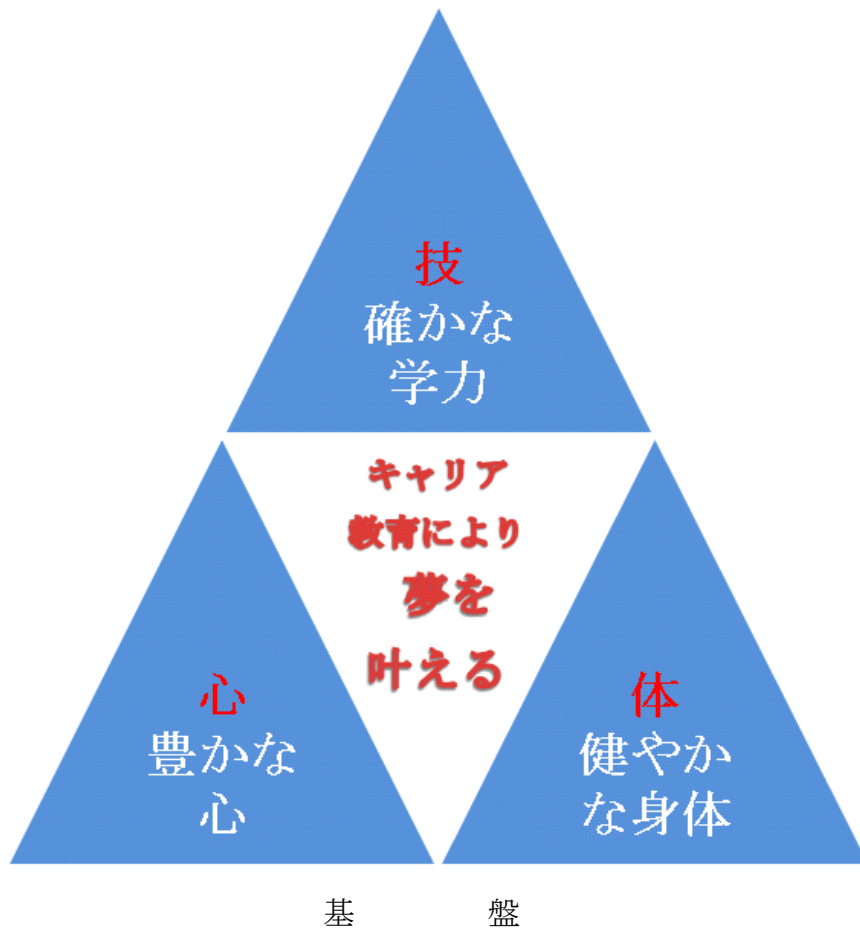
校長教育理念

笑顔で「お互い寄り添いつつ一步前へ」

学校評価等によりカリキュラムマネジメントをPDCAサイクルで検証し、学校経営の改善に努めたい。また、すべては子どもたちのために、保護者や地域の声を大切に、生徒に寄り添いつつ「一步前へ」を合い言葉として本校職員一丸となり、生徒の自己実現を図っていく。「師弟同行」、生徒とともに、さらに保護者、地域、同窓会の方々とつながりを大切に、『チーム東』の協働により地域に愛される「東高」を目指し、全力で臨む。

※ **青い文字**は昨年からの引き継ぎの重点。 **赤い文字**は今年からの重点。

「生きる力」を育む



【開かれた学校づくり】

- ・ホウレンソウによる共通理解
- ・コンプライアンスの徹底
- ・ホームページ等による発信

保護者・地域と手を携えた学校づくり・人づくり

「チーム東」で一丸となって目標を定め、

ともに「一歩前へ」の精神で！

生徒の自己実現を全力応援 !!